令和４年度　第３回運営推進会議 看護小規模多機能ホームやすらぎ	記載日 記載者	令和　４年　10 月　６日 長田　美紀

議題	１．利用状況 ２．交流・行事の実施状況 ３．事故・苦情の状況 ４．その他
日時	令和　４年　10 月　11 日（火）紙面開催
出席者 敬称略	三入・可部地域包括支援センター　佐々木真知子 上中３区　町内会会長　三反田　學 広島市民生委員　藤原　照夫 グループホームなごみの郷亀山　廣森　靖司 ご利用者ご家族代表　植田　美鈴 看護小規模多機能ホームやすらぎ　長田　美紀、大道　麻衣子
議事	1．利用状況（令和　４年　9/30　現在） 【看護小規模多機能ホームやすらぎ登録者　26 名/29 名（登録定員）】 要介護１：　１人　要介護２：　０人 要介護３：　６人　要介護４：　７人 要介護５：　12 人　区分変更申請中　０人 ＊平均介護度：4.1（前回 4.08） ＊平均年齢　：82.57 歳（52～94 歳） ・新規利用…　８月３名　ターミナルケア、看取り ９月２名　ターミナルケア、慢性疾患管理 ・利用終了…　８月２名　ご逝去 ９月０名 【通い】 利用者実数：26 名/26 名 一日平均利用者数：８月⇒11.3 名/日　９月⇒9.7 名/日 【訪問】 看護：　19 名/26 名 介護：　14 名/26 名 【泊まり】 利用実人数：10 名/26 名 平均宿泊者人数　5.8 名（8/1-9/30 の平均） 延べ宿泊者数　364 名　（8/1-9/30） 長期宿泊者人数　０名

	2. 交流・行事等の実施状況 COVID-19 感染症予防対策強化中につき外部ボランティアは自粛 【交流についての対応状況】 ・事業所内での少人数でのレクリエーション（体操）の実施 ・ご利用者の趣味嗜好に合わせた時代劇や映画の DVD 鑑賞（随時） ・個別の趣味嗜好に合わせた個人作成（絵画・手芸・工作)。 ・利用中の面会は必要性を家族と検討し対応。 ・面会の必要がある場合は 1 名のみで 15 分以内で対応。 ・ご家族には面会制限を行うことで情報の行き来に不足が生じないように、連絡ノートを活用。 ・希望者には電話連絡を実施。 ・お誕生日会（記念写真とバースデイケーキでお祝い)。 ・夏祭りの開催 縁日をイメージして、かき氷・金魚すくい・フラダンス・音楽 （面会のご家族も短時間で参加） 3. 事故・苦情の状況（8/1-9/30） 事故…2 件 ①貼付剤のはがし忘れ（二重貼付） 通いサービス時、かゆみを抑える効果のある貼付剤が二枚貼ってあることに気づいた。前日は自宅で過ごしていた経緯もあり、事業所で起きたことではないと思われるが、ご家族にも副作用などの説明を再度行い、互いで確認ができるように注意することをお話した。 ②腕の皮膚剥離 泊りの際、夜間の巡室の際に右上肢から出血しているところを発見。左は麻痺と拘縮があり、普段は右の力を使うことで生活動作を行っている。ベッドの右側には策があるが、右手で策を引き寄せるように握ることで接触や摩擦が生じるため、半袖では受傷する可能性が高い。ベッド柵のカバーや、アームカバーを装着する対応を実施。ご家族にも状況をお伝えし、アームカバーのご用意をしていただいた。処置を行い、創部は軽快している。 苦情…0 件 4. その他・今後の予定 【COVID-19 関連報告】 夏休み、お盆休暇でコロナの感染症数が激増した。8/15 は地域の開業

	医が休診のため、二宮内科と二宮内科高陽クリニックの発熱外来に患者が殺到した。事業所から２名の看護師を応援派遣した。抗原検査を実施するとほぼ陽性であり受診者の８割は陽性者だった。検体採取を炎天下のなか駐車場で防護服（PPE）を着用して対応したが、担当者に後日陽性者がでることはなかった。標準予防策の意義を感じた。その日以降、連日ニュースで感染症拡大の情報が続いているが、事業所内では、ご利用者には陽性者は出ていない。職員に１名陽性、職員の同居する家族に陽性があり自宅待機者が２名あったが、全て時期がずれており、事業運営を逼迫することはなかった。今後も、油断せず感染予防対策を講じながら運営できりようにつとめたい。 【長期連泊者の承認について】 長期連泊者は現在いない。 前回、報告した２名は、事業所でのお看取りをした。 【情報共有】 ・高齢者の入居する施設では面会制限が継続されているところが多いようで、看多機の概要を訪ねてくる方が続いた。希望は、毎日泊りを利用したいとのことだが、基本的には長期連泊は認められていないため、週に何日か自宅で過ごせるようにできないかとお返事すると、利用を断念される結果になった。タブレット端末や、LINE のビデオ通話では、認知症の方には不十分な点もあり、直接会えることを望むご家族が圧倒的に多い。やすらぎでは、連続して泊りの日を確保することが困難な状況にあり、登録に空きがあってもニーズにこたえきれない課題がある。自宅での介護をサービスや家族以外の協力で少しでもできるようにする術を考えなければならない。 ・オミクロン株対応のワクチン接種が開始されているが、当法人のクリニック予約がそれほどでもない状況であった。１瓶で６人分のワクチンが入っているが、予約が６人に満たないことがある。そのような状況で、対象者を拡大することとなり、１０月中旬以降はワクチン接種希望者が増える可能性がある。今年は、インフルエンザの流行も懸念されている為、ワクチン接種が同時期に集中する可能性もある。同時接種は認められているが、副反応を考えると数日開けた方が良いのではという意見も出ている。 【次回の運営推進会議】 令和 4 年 12 月 13 日（火）10：00-11：00 状況により、紙面開催となることもあります。 以上